

3号機原子炉建屋地下階 トーラス室内調査

2012年 7月 30日

福島第一安定化センター

機械設備部 機械第一G

冷却設備部 冷却第二G



東京電力

調査概要

■目的

格納容器からの漏水箇所の調査・止水対策および原子炉建屋からタービン建屋への漏水箇所の調査・止水対策を計画しており、トーラス室内の現状把握を実施することが重要となる。そこで、高線量が予想されるトーラス室内をロボットにより可能な範囲で調査し、今後の計画立案に資することを目的とする。

■実施内容

3号機原子炉建屋地下トーラス室内において以下を実施。

- 目視確認（画像・動画取得）
- 線量率測定
- トーラス室内の音響の採取

サーベイランナーの有線通信が遮断したため途中で調査を中止したものの、目視確認及び線量率測定についてはほぼ計画通り実施した。
なおサーベイランナーはトーラス室内にあるため音響装置は回収できていない。

■使用機器

遠隔操作ロボット サーベイランナー 1台

■現場体制

当社社員 11名

■作業時間

7月11日（水）

11:03 サーベイランナーR／B入域

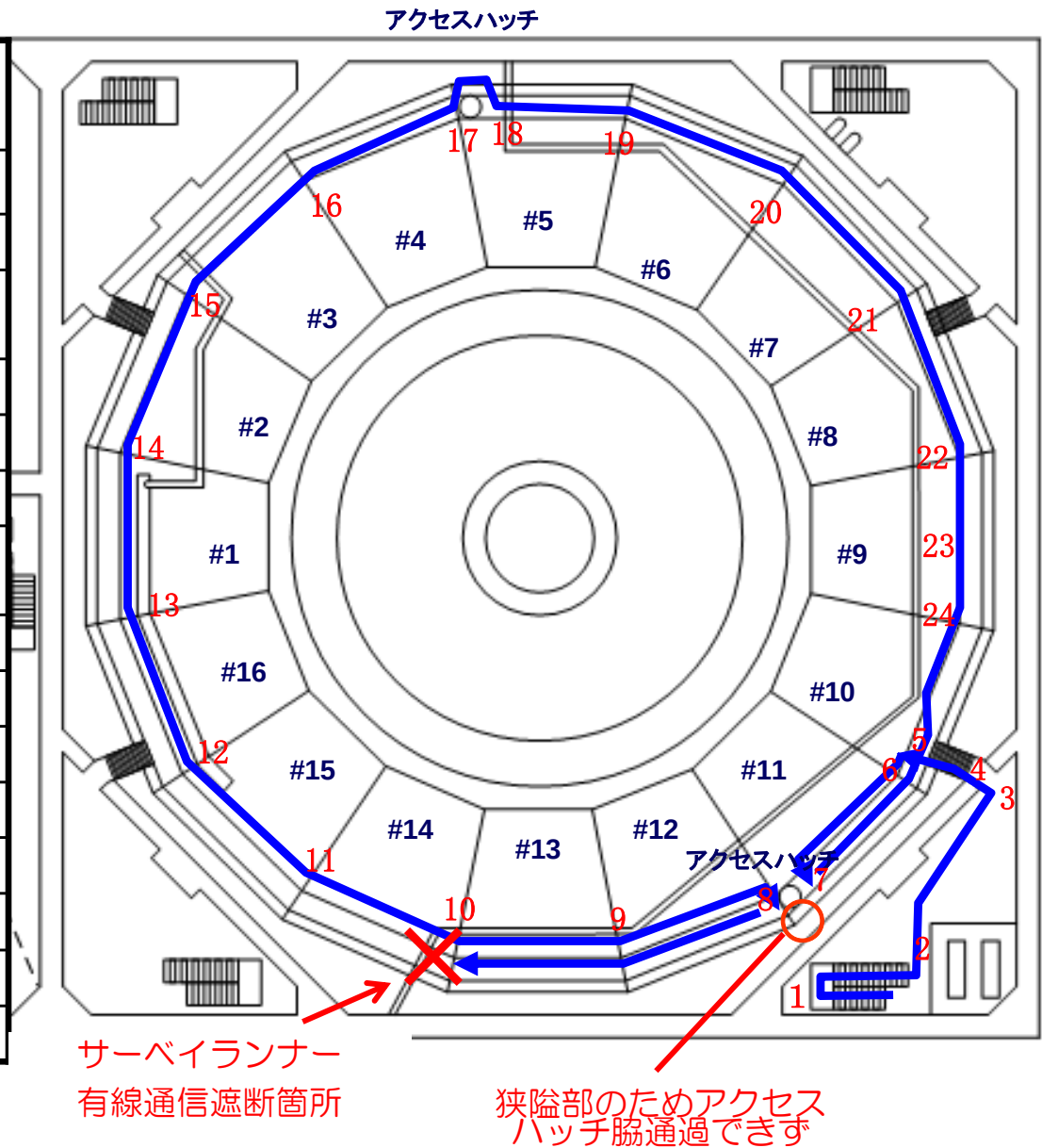
14:09 サーベイランナー有線通信遮断

■被ばく線量

計画線量[mSv]	最大被ばく線量[mSv]	人数	役割
2	0.58	5	ロボット操作・準備、T/B内ロボット運搬
8	5.32	6	三角コーナーロボット運搬、扉の開放

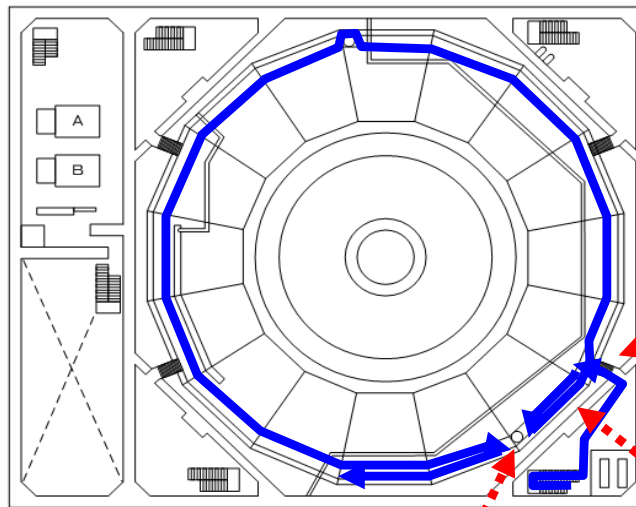
調査結果（線量率）

測定点	線量率 [mSv/h]	備考	測定点	線量率 [mSv/h]	備考
1	4		16	186	
2	18		17	234	
3	46		18	360	アクセス ハッチ脇
4	100		19	169	
5	190		20	158	
6	173		21	164	
7	154	アクセス ハッチ脇	22	186	
8	125		23	240	
9	176		24	193	
10	230				
11	192				
12	158				
13	176				
14	180				
15	179				



調査結果（画像） 1 / 2

3号機R/B BFL



トラス室入口



南東マンホール



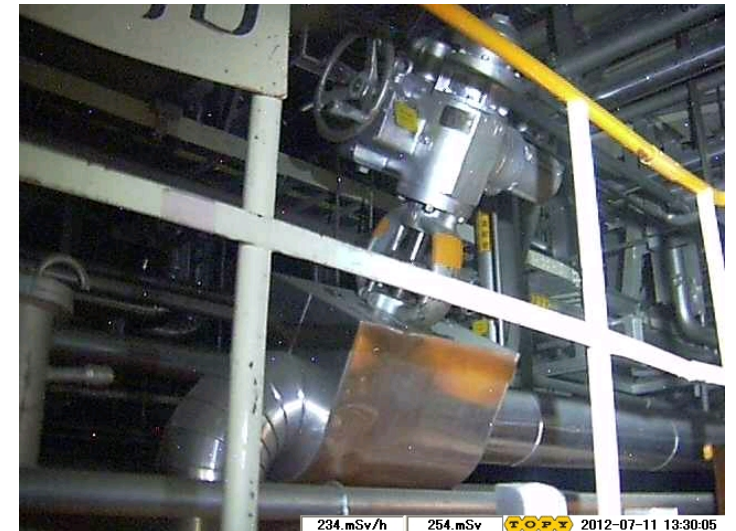
グレーチング状況

調査結果（画像） 2 / 2

3号機R/B BFL



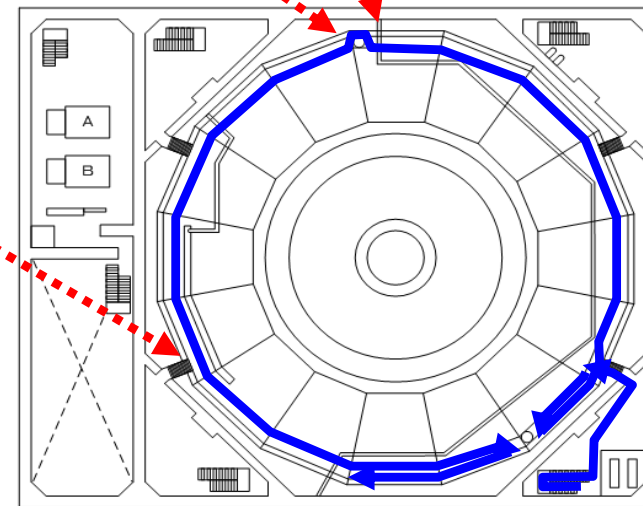
北側マンホール



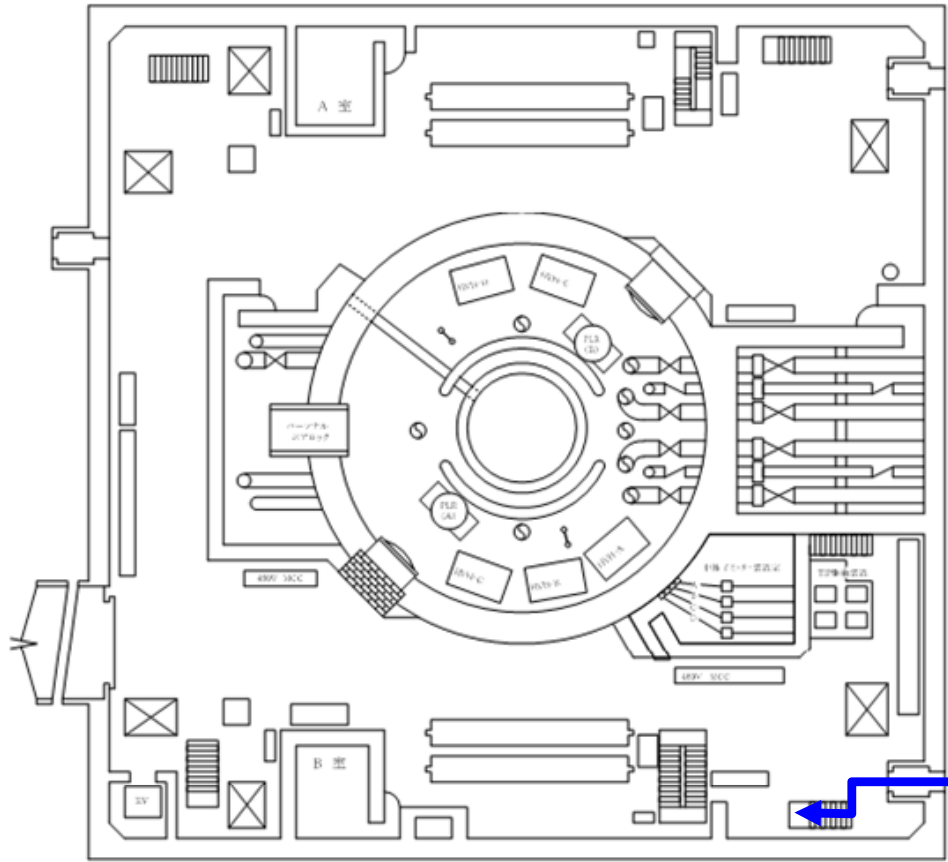
PCV側状況



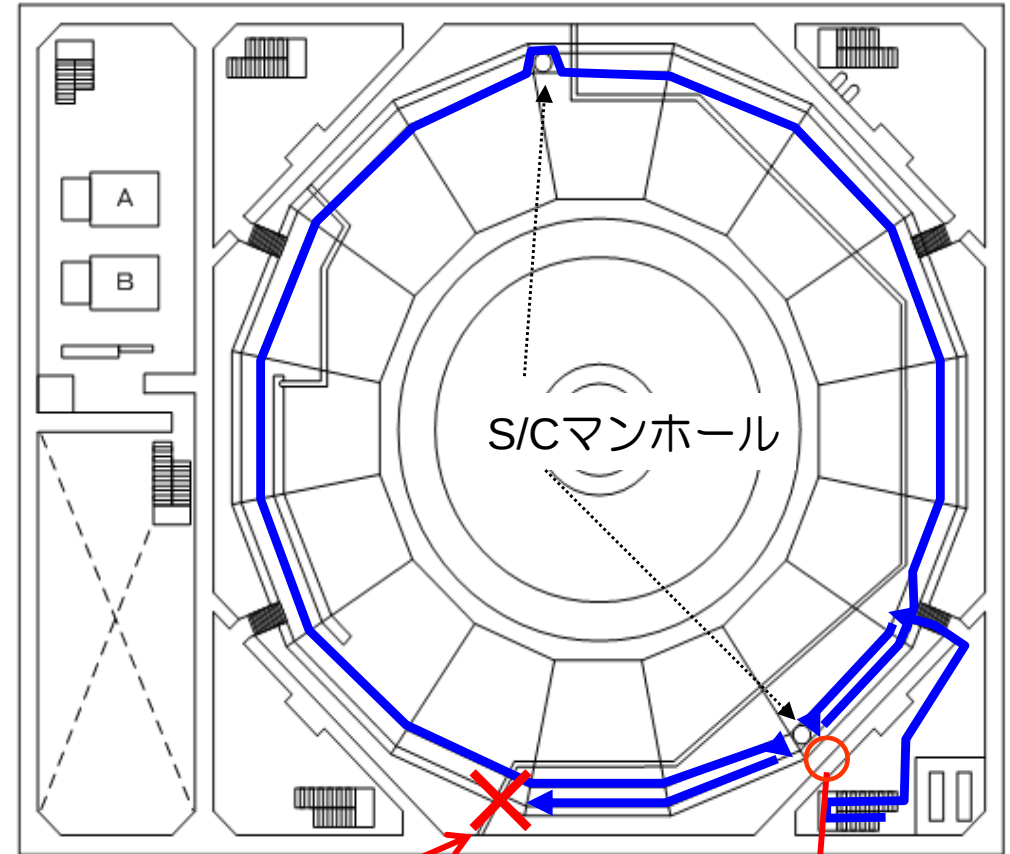
南西階段前



ロボットアクセスルート



R/B 1 階



サーバイランナー
有線通信遮断箇所

R/B地1

狭隘部のためアクセス
ハッチ脇通過できず

— アクセスルート